

日本政策金融公庫（農林水産事業） パートナーネット操作ガイド

—— 共通編 ——

作 成 者	日本政策金融公庫 企画管理本部 システムオペレーションオフィス 運用サービスグループ
作 成 日	2016 年 2 月 19 日
最終更新日	2025 年 1 月 6 日
照 会 先	日本政策金融公庫 サービスデスク (Tel : 03-4523-8620)

■目次

第1章	パートナーネットのご利用について	3
1.	ご利用時間	3
2.	パートナーネットに係るお問合せについて	3
3.	パートナーネットでご利用できる機能について	4
第2章	共通操作	5
1.	起動及びログオン画面への接続	5
(1)	ブラウザの立ち上げ(インターネットへの接続)	
(2)	パートナーネットログオン画面への接続	
(3)	デジタル証明書の選択	
(4)	ログオン画面の表示	
2.	ログオン及びログアウト	7
(1)	ログオン	
(2)	ログアウト	
3.	画面構成及びメニュー	9
(1)	画面の構成	
(2)	メニューの操作	
(3)	メニュー体系	
4.	入力方法	11
(1)	入力方法	
(2)	入力個所の移動	
(3)	メイン画面内のボタン・リンク操作について	
(4)	入力上の留意事項	
5.	入力項目の説明(ヘルプウィンドウ)の見方	13
(1)	入力項目の説明の見方	
6.	パスワードの変更方法	14
(1)	パスワード変更が必要となる場合	
(2)	パスワード変更の操作方法	
7.	その他	16
(1)	印刷	
(2)	お知らせ画面	

第1章 パートナーネットのご利用について

1. ご利用時間

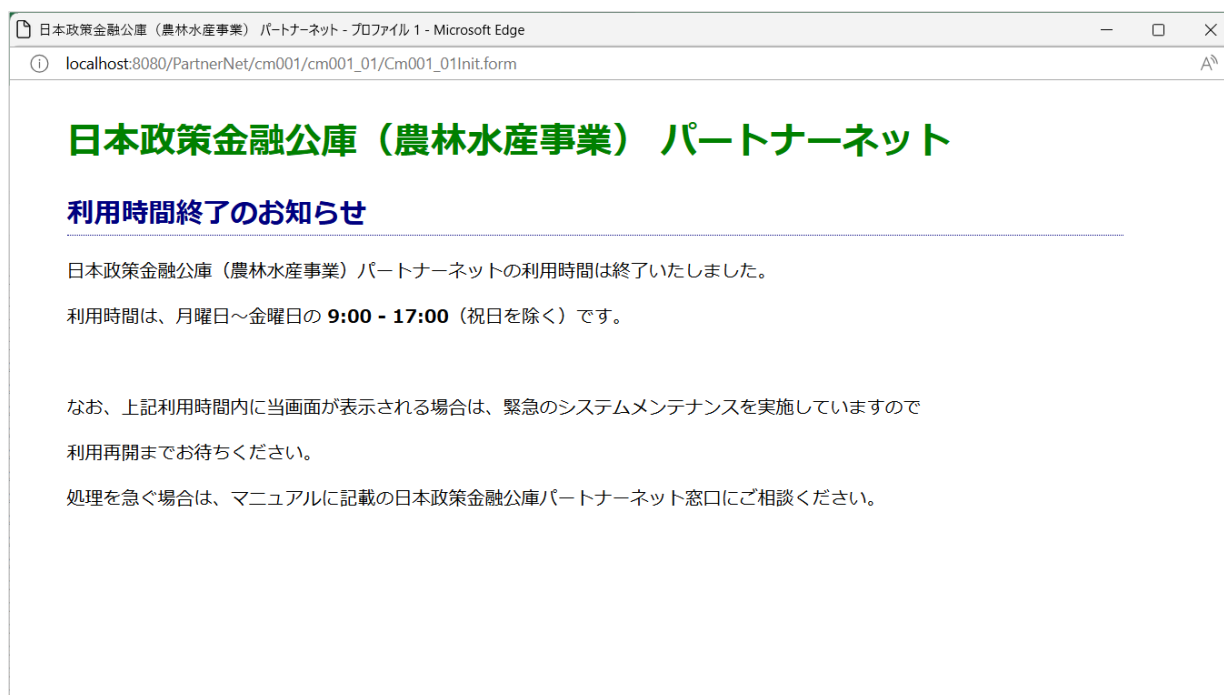
パートナーネットをご利用いただける時間は、次のとおりです。

月曜日～金曜日 9:00～17:00

(祝日及び年末年始を除く)

17:00 までに登録が完了していない報告書は、翌営業日に再度登録してください。

※ 利用時間以外にアクセスすると、以下のような画面が表示されます。



2. パートナーネットに係るお問合せについて

パートナーネットのご利用に関するお問合せ先は次のとおりです。

お問合せ先：日本政策金融公庫 サービスデスク
(TEL : 03-4523-8620)

3. パートナーネットでご利用できる機能について

パートナーネットでご利用できる機能は、下表のとおりです。詳細は操作ガイドの各編をご参照ください。

(金融機関の種別等により、ご利用できる機能が異なります。)

金融機関の 種別等 機能		C・D方式受託金融機関 (右記機関を除く)	農林中央金庫 信用農業協同組合連合会 G方式受託金融機関	地方公共団体金融機構
公庫への 依頼・報告	資金交付依頼	○	○	○
	融資事務手続依頼 (包括委任状等交付依頼、 (根) 抵当権抹消報告)	○	○	—
	貸付実行・払出・ 回収関係報告	○	—	—
各種照会	業務委託手数料通 知、利子助成金受 領一覧表の照会	○	○	○
	融資関係照会及び シミュレーション	○	—	—

第2章 共通操作

1. 起動及びログオン画面への接続

(1) ブラウザの立ち上げ(インターネットへの接続)

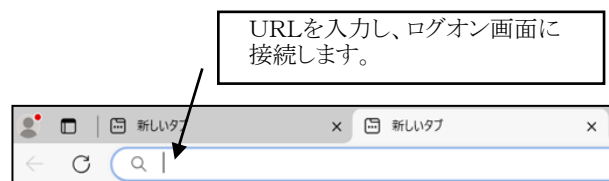
パソコンのブラウザを立ち上げ、インターネットに接続します。



(2) パートナーネットログオン画面への接続

以下のURLをブラウザのアドレス欄に入力し、
Enterキーを押下します。

<https://www.pn.jfc.go.jp/PartnerNet/>

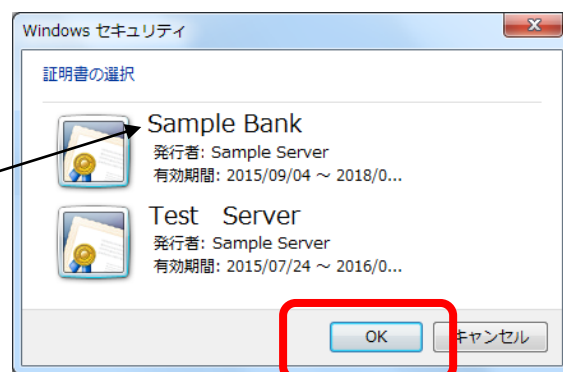


※お気に入りに登録しておくことによって、都度のアドレス入力が不要になります。登録方法については、「初期設定ガイド」P32の「9-2 お気に入りの登録」を参照してください。
なお、稀なケースですが、ご利用されているパソコンの設定により、登録したお気に入りからの接続が出来ない場合があります。この場合は、お手数ですが、上記URLをブラウザのアドレス欄に入力してください。

(3) デジタル証明書の選択

デジタル証明書の選択画面が表示されますので、
証明書(金融機関ごとに名前は異なります)を選択し、
「OK」ボタンをクリックします。

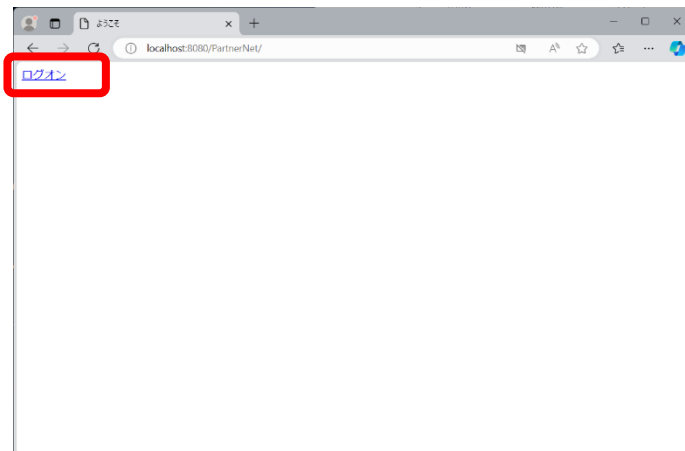
ユーザーIDが表示された
証明書を選択します。



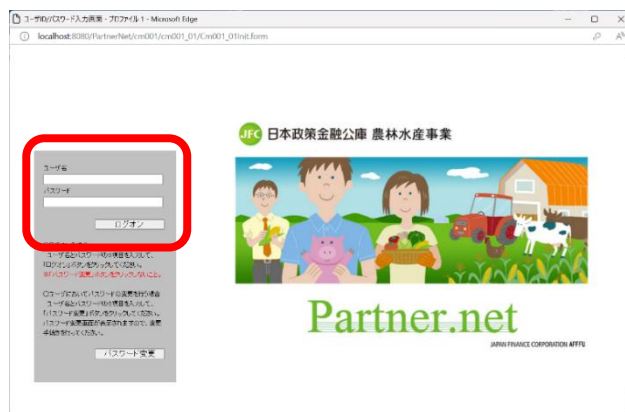
※デジタル証明書の選択画面の表示を省略することができます。省略する方法については、「初期設定ガイド」P30の「9-1 証明書選択を表示させないブラウザの設定」を参照してください。

(4) ログオン画面の表示

ログオン画面（子画面）が表示されますので、
左上の「ログオン」リンクをクリックします。



ログオン画面（親画面）が表示されますので、
事前に郵送された「ユーザID」及び初期パスワード
を入力し、「ログオン」ボタンをクリックします。



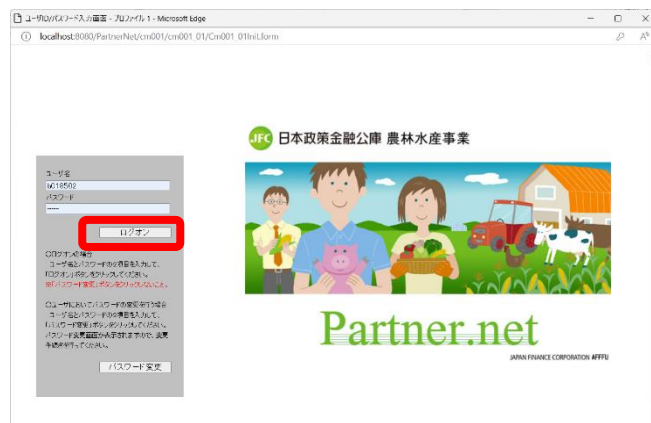
ログオン画面(親画面)を自動的に表示する場合は、初期設定ガイド P34 の「9-3 ポップアップブロックを回避する方法」を参照してください。

ログオン画面(子画面)は、右上の×ボタンで閉じて問題ありませんので、必要に応じて閉じてください。

2. ログオン及びログアウト

(1) ログオン

ログオン画面（親画面）が表示されたら、
「ユーザ名」及び別途設定した「パスワード」を
入力し、「ログオン」ボタンをクリックします。



初回ログオン時は、セキュリティ確保のためパスワード変更画面が表示されます。本ガイド P14 の「6-(2) パスワード変更の操作方法」および「初期設定ガイド」P24 の「6-(5) パスワード変更画面の表示」を参照し、パスワード変更を行ってください。

お知らせ画面の表示

「お知らせ（お知らせ照会結果画面）」が表示
されましたらログオン成功です。

パートナーネットの各機能をご利用いただけます。



(2) ログアウト

「ログアウト」ボタンをクリックします。



セッション終了画面の表示

「セッションを終了しました」と表示のある画面が表示されましたらログアウト完了です。もう一度ログオンしたい場合は、「ここをクリック」をクリックするとログオン画面（親画面）に移動します。

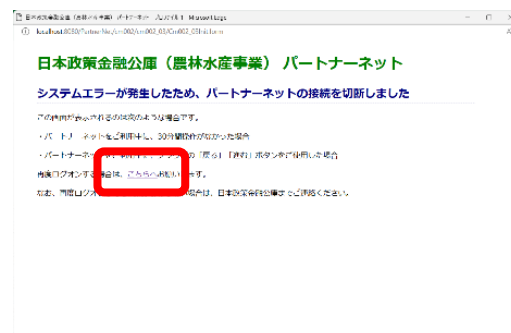


※「ログアウト」ボタンは常に画面左上に表示されており、いつでもログアウト可能です。
※ブラウザのウィンドウ右上の[X]ボタンを押すことによっても、同様にログアウトできます。

システムエラーによるログアウト

パートナーネットの操作中にシステムエラーが発生すると自動的にログアウトします。

「こちらへ」のリンクをクリックするとログオン画面（親画面）へ移動しますので再度ログオンを行ってください。再度ログオンしても状況が変わらない場合は日本政策金融公庫パートナーネット窓口までご連絡ください。



システムエラー画面が表示されるのは、以下の様な場合です。

- ・パートナーネットをご利用中に、30 分間操作がなかった場合
- ・パートナーネットをご利用中に、ブラウザの「戻る」「進む」ボタンが押された場合
- ・パートナーネットをご利用中に、画面再表示のために F5 キーが押された場合
- ・その他、サーバとの接続が切断されるなどのエラーが発生した場合

3. 画面構成及びメニュー

(1) 画面の構成

パートナーネットの画面は以下の3エリアで構成されています。

I ブラウザメニュー	ブラウザ本来の機能があります。利用者が導入しているブラウザのバージョンや設定により上図と画面が異なる場合があります。 パートナーネット業務では、印刷以外に特に使用する必要はありません。	
II 常時表示エリア	① ログアウトボタン	ログアウトボタンをクリックするとパートナーネットのログオン画面（親画面）に戻ります。 <u>注意！ ログアウトにより、未登録の入力内容は全てクリアされます。</u>
	② お取り扱い金融機関名称	ログオンした受託金融機関の名称が表示されます。
	③ タブメニュー	常に画面右上に表示されています。タブメニューをクリックすることでご利用いただける各業務メニューが表示されます。 <u>注意！ タブメニューの切り替えはログオン後いつでもできますが、未登録の入力内容は全てクリアされます。</u>
III メイン画面	お知らせや照会結果が表示されるメイン画面です。 緑の帯の中に、現在選択しているメニューが表示されます。 入力項目欄は黄色表示されます。	

(2) メニューの操作



① タブメニューをクリックすると、業務メニューが表示されます。
(※ 受託金融機関の種別等により、表示されるメニュー数は異なります。)

② 目的の業務をクリックすると、
その業務の入力画面が表示されます。

(3) メニュー体系

各タブメニューから選択できる業務メニューは以下の通りです。

ア. お知らせ

以下のコンテンツを表示します。

・システム運用情報

・ 通知事務連絡 ・ 金利改定情報 ・ 例規・様式等改定情報の内容については、ホームページ上の「金融機関向け情報」をご覧ください。

イ. 報告書作成

公庫への依頼・報告を作成し、公庫へ送信します。

ウ. 報告書取消・修正

依頼・報告の取消及び修正ができます。

エ. 照会

手数料等の照会、融資関係の照会、利息額の計算シミュレーションができます。

4. 入力方法

(1) 入力方法

パートナーネットで用いる情報の入力方法には、以下の4種類があります。

The screenshot shows a form with the following elements:

- ① チェックボックス**: A checkbox labeled "代弁履行後の作成" (Create after proxy execution) is checked.
- ② 選択入力**: A date selection field for "受託者勘定処理年月" (Month and year of entrustee account processing) is set to "H 27 年 11 月".
- ③ 自由入力**: A text input field for "繰上返済額" (Advance repayment amount) contains the value "3,000,000".
- ④ ラジオボタン**: Radio buttons for "調整コード" (Adjustment code) are set to "最終回" (Final).

ア. チェックボックスの入力

チェックボックスをクリックすると選択できます。

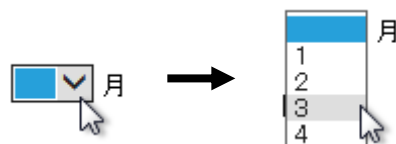


再度クリックすると、入力を取り消されます。

複数の項目を選択することができます。

イ. データの選択入力

データ欄右側の下向き三角ボタンをクリックすると選択可能な値が表示され、選ぶことができます。



複数の項目を選択することはできません。

ウ. データの直接入力

項目欄にカーソルを移動させ、キーボードから文字や数値を入力します。

The diagram shows two text input fields labeled "元金(円)". The first field is empty, and the second field contains the value "200,000,000".

エ. ラジオボタンによる入力

ラジオボタンをクリックし、複数の項目の中からいずれか一つの項目を選択します。

手数料計算 ☒ あり ☐ なし

複数の項目を選択することはできません。

(2) 入力個所の移動

マウスを使用して入力個所を移動してください。

キーボードの  キーを使用しても同様に移動することができます。

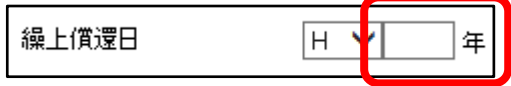
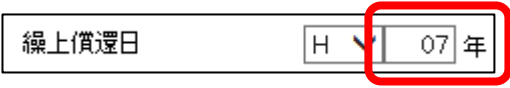
(3) メイン画面内のボタン・リンク操作について

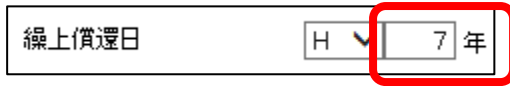
種 類	概 要
	報告書の作成及び修正画面に表示されます。 「送信」ボタンをクリックすることで、入力した内容を送信し、論理チェックを行います。論理チェックは、パートナーネットによる一次的な入力内容の審査です。
	論理チェックの結果、報告書の入力内容に問題がない場合に登録画面に表示されます。「登録」ボタンをクリックすることで、作成された報告書は日本公庫のサーバーに送られ、報告当日の夜間に処理されます。
	「元利金受入・充当報告書」の作成画面に表示されます。 「一括」ボタンをクリックすることで、指定した払込期日の約定利息又は約定元金欄に請求内容が表示されている全案件について「選択」チェックボックスにチェックをし、かつ送金情報に入力した「入金日」「受託者勘定処理年月」「送金日」「送金日番号」の内容を全案件の該当箇所反映します。
	登録後のデータ登録完了画面に表示されます。「OK」ボタンをクリックすることで、現在行っている業務メニューの最初の画面に戻ります。
	「戻る」ボタンをクリックすることで、パートナーネットの操作の流れに沿って一段階前の入力画面に戻れます。 (ブラウザの「戻る」ボタンをクリックするとエラーになる場合があります。)
	「検索」ボタンをクリックすることで、入力された融資番号や顧客名のキーワードから対象となる債権、債務者を検索します。
	「検索」ボタンとともに画面に表示されます。「クリア」ボタンをクリックすることで、入力した検索条件を取り消せます。
報告書番号 顧客名	「顧客情報照会」(顧客候補検索結果画面)や「代位弁済金払込・充当報告書」(融資債権一覧)等、特定の報告書や顧客を選択する画面に表示されます。 アンダーラインが付された項目をクリックすることで、対象を選択できます。
	一覧検索機能等で検索結果が1画面の最大表示件数を超えた場合に表示されます。 アンダーラインが付された数字をクリックすることで、該当の検索結果ページに移動できます。「<<前へ」または「次へ>>」をクリックすることで、前後の検索結果ページに移動できます。

(4) 入力上の留意事項

年度を直接入力する場合は、必ず2桁で入力してください。

(例：平成7年→H07、平成28年→H28)

○  

× 

5. 入力項目の説明（ヘルプウィンドウ）の見方

(1) 入力項目の説明の見方

入力項目の説明画面（ヘルプウィンドウ）は、メイン画面右上に表示されている「ヘルプ」ボタンのクリックにより表示することができます。（ヘルプウィンドウがない機能もあります。）

ヘルプウィンドウには該当報告書の入力項目（抜粋）の説明が記載されています。

以下の事例は繰上償還受入・充当報告書の作成時に送金日番号について調べる場合を表示しています。

ヘルプウィンドウが表示されます。

6. パスワードの変更方法

(1) パスワード変更が必要となる場合

以下のような場合に、パスワード変更が必要となります。

- ・初めてパートナーネットにログオンした場合
→初めてパートナーネットにログオンする場合は、セキュリティ確保のため、必ずパスワードを変更してください。
- ・パスワードの有効期限が切れている場合
→90日ごとにパスワードを変更する必要があります。ログオン後の画面で、タブメニューの上部にパスワード有効期限までの残日数が表示されますので、期限までにパスワードを変更してください。
- ・パスワードの再発行を受けた場合
→パスワードの失念や、利用者IDのロック（10回連続してログオンに失敗した場合）発生時等、パスワードの再発行が必要な場合は、公庫にパスワードの再発行を依頼します。パスワードの再発行を受けた場合は、初めてパートナーネットにログオンする場合と同様に、セキュリティ確保の観点から、初回ログオン時にパスワードを変更する必要があります。

(2) パスワード変更の操作方法

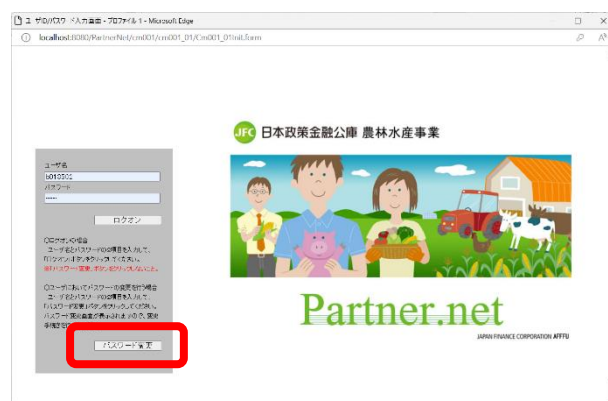
有効期限切れまたは、再発行時のパスワード変更の操作方法是以下の通りです。

初回ログオン時のパスワード変更方法については、「初期設定ガイド」P24の「6-(5) パスワード変更画面の表示」を参照してください。

ア. ログオン画面の表示

ブラウザを立ち上げ、ログオン画面（親画面）まで移動します。

ログオン画面（親画面）より、「ユーザ名」及び「パスワード」を入力し、「パスワード変更」ボタンをクリックします。



以下の場合、ログオン画面（親画面）で「ユーザ名」「パスワード」を入力後に「ログオン」ボタンをクリックしても、「パスワード変更画面」が自動的に表示されます。

- ・パートナーネットに初めてログオンする場合又はパスワード再発行後初めてログオンする場合
- ・パスワードの有効期限が切れている場合

イ. パスワード変更画面の表示

「古いパスワード」に「現行のパスワード（再発行時は再発行されたパスワード）」を入力します。

「新しいパスワード」及び「パスワードの確認」に、「変更したいパスワード（8文字以上の英数字及び記号を使用可能）」を入力し、「更新」ボタンをクリックします。



パスワードには、以下の文字種が使用できます。

アルファベット大文字	A、B、C . . .
アルファベット小文字	a、b、c . . .
数字	0、1、2、3、4、5、6、7、8、9
記号	! \$ % & ' () * + , / ; < = > ? [] ^ { } ~

ウ. お知らせ画面の表示

「お知らせ（お知らせ照会結果画面）」が表示されましたらログオン成功です。

タブメニューの上部に表示されているパスワード有効期限までの残日数が、「パスワード期限あと88日」となっていることを確認してください。

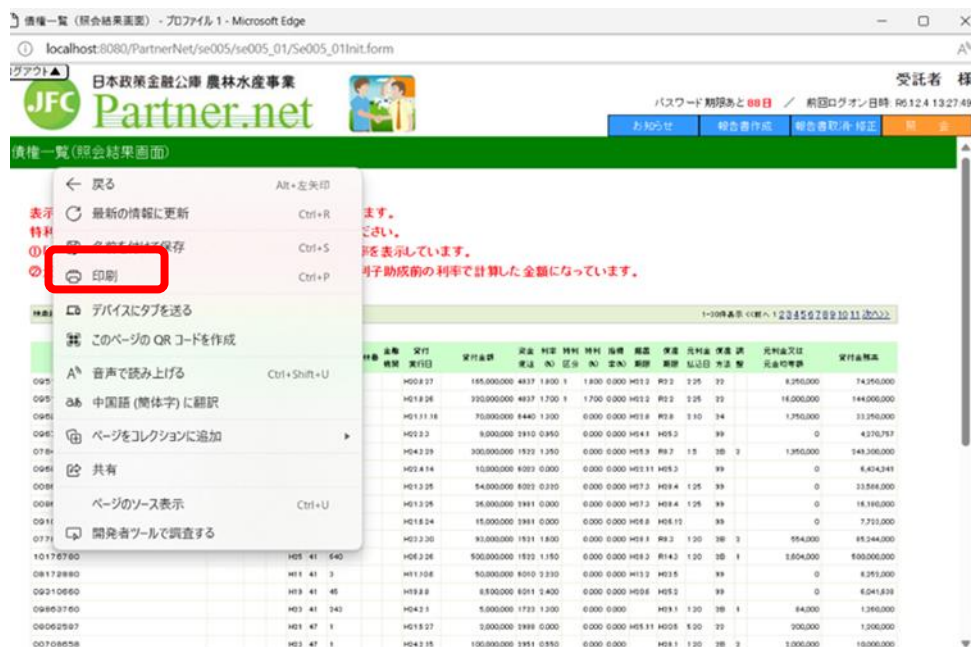


7. その他

(1) 印刷

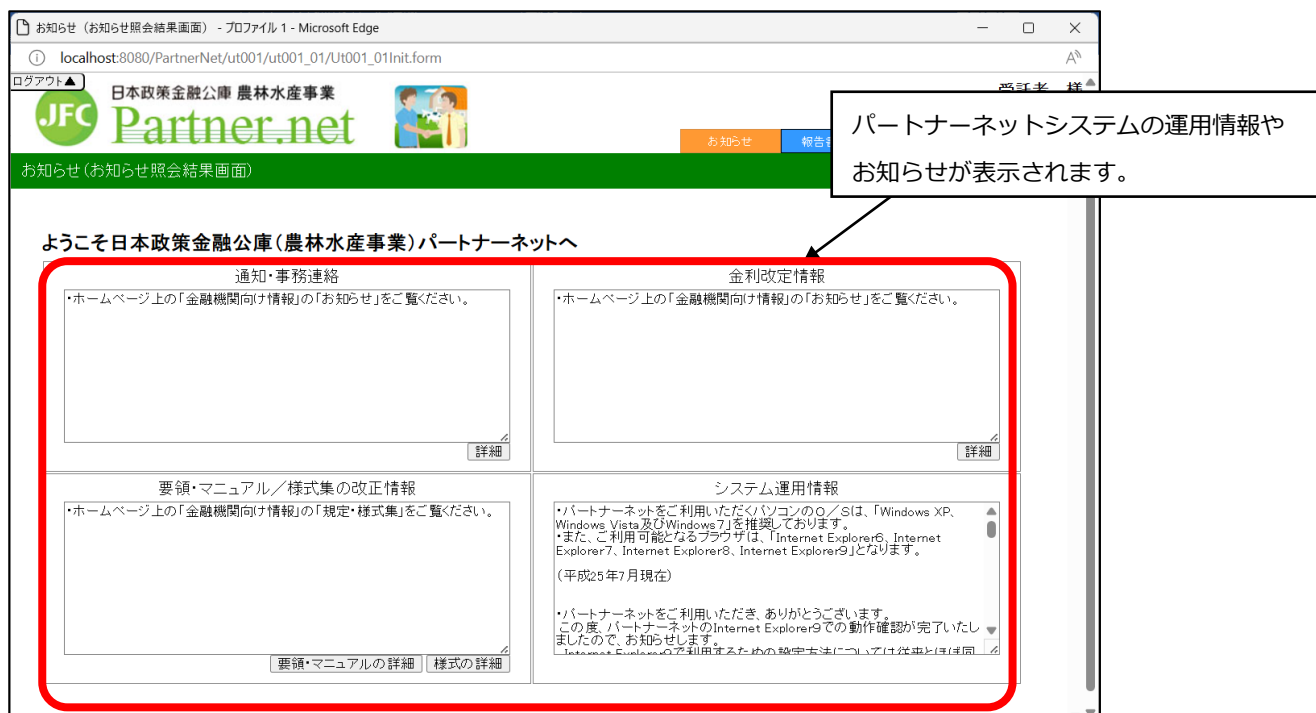
マウスの右ボタンをクリック→「印刷」の順に選択し、印刷できます。

以下の事例は、債権一覧の照会結果です。



(2) お知らせ画面

ログオン後に表示される「お知らせ画面」(お知らせ照会結果画面)では、次の機能をご利用いただくことができます。



(3) パソコンの変更等

利用するパソコンの変更・追加等を行う場合は、新しいパソコンに対し、「初期設定ガイド」に記載の作業を新たに行ってください。なお、ユーザーIDは、公庫からの利用承認時に郵送した「初期設定用ログイン情報」のユーザーIDになります。ただし、パスワードは初期パスワードではなく、受託金融機関で設定済みの最新のものを使用してください。

(4) 利用の停止

パートナーネットの利用を停止するときは、事前に公庫あてご相談ください。